

曾於市へようこそ

～市内の地域振興住宅へお住まいのご家族を紹介します～

ご主人の茂さんは福岡市ご出身で、7年前に転職のため都城市内に移住されました。4年前に奥様の昌代さんとご結婚、3年前に長女希代ちゃんが生まれました。

昌代さんは鹿屋市内の病院で看護師として勤務されており、ご夫婦の通勤に便利で、都城・鹿屋の両方にアクセスできる曾於市内で住宅を探していたところ、地域振興住宅のことを知り、光神地区最初の入居者となりました。

地域の方の優しさや、自然豊かな環境、伸び伸びしている子供たちを見ていると、曾於市に引っ越してきて本当に良かったと喜んでいらっしゃいます。

今後は地域を盛り上げていけるよう、地域の活動に積極的に参加していきたいと話しておられました。(割合)

片岡 茂さん (38歳)
昌代さん (38歳)
希代ちゃん (3歳)



曾於市議会だより

発行／編集 鹿児島県曾於市議会
〒899-8669
鹿児島県曾於市末吉町一丁目1-980

表紙によせて



JR新観光列車36ぷらす3が、10月16日運行開始しました。九州の魅力が詰め込んで、元気にするために走ります。

その列車が小さな無人駅「大隅大川原駅」に毎週金曜日、午後1時20分から50分間停車します。これを機に自然豊かな歴史・伝統文化財の多い曾於市の魅力を発信して活性化することを願います。

皆さんも是非見に来てください、そして1回乗車してみてください。

(松ノ下)

編集後記

コロナ禍の中、多くの行事、イベントが中止になりました。弥五郎どん祭り、県下3大祭りのひとつとして大勢の見物人が訪れ壮大な浜下りも見ることができませんでした。

生活の至るところに影響が出て、行きたい所に行けない、会いたい人に会えない状況です。

子供・孫の様子を知るのもラインで見る写真や動画ではないでしょうか。今、GOTOトラベルも始まり、人の交流も多くなります。

まだ、ワクチン・薬も開発されていません。今後ウイルスの第2波や第3波、インフルエンザの流行も予想されます。感染防止対策をとり、収束まで頑張らしましょう。

(鈴木)

私たちが作っています

いろんなご意見を
お聞かせ下さい。



議会広報等調査 特別委員会

委員長	割合	昌昭
副委員長	重久	昌樹
委員	松ノ下	いずみ
委員	鈴木	栄一
委員	岩水	豊
委員	今鶴	治信
発行責任者	長	土屋 健一

TEL 0986-76-8816
FAX 0986-76-8901
Eメール gikai@city.soo.lg.jp